

寄付活動

社員から申請された非営利団体に対して、寄付を行っています。自らボランティアとして参加する団体、活動を応援している団体など、社員の社会貢献への気持ちがジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会の取り組みにもつながっています。

KIDS

KIDSは、さまざまなハンディをもった子どもたちを支援するボランティアグループです。1992年に企業で働く人たちが中心となって活動をスタートしました。「Knowing Is Doing Something. やってみれば、分かる」をモットーに、一般社会人と障がい児施設・児童養護施設で生活する子どもたちや難病の子どもたちがふれあうことによって、子どもたちの社会性の発達を促進すると同時に、社会人自身が社会の問題に気づき解決策を見出すことをめざしています。



さまざまな企業の社員にボランティアを呼びかけ、定期施設訪問や子どもたちを東京ディズニーランドに連れていく「KIDSプロジェクト」、サマースクール、体験旅行などの活動を行っています。

これらのKIDSの活動にジョンソン・エンド・ジョンソンの社員ボランティアが参加するとともに、ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会からは、運営費用の一部を寄付しました。



支援団体： KIDS
<http://www.kids-npo.com/>



ジョンソン・エンド・ジョンソン
コンシューマーカンパニー

金子 昭雄

日頃から出身地・茨城のために貢献できるといういな、とっていたところに、KIDS主催で茨城県の児童養護施設でのボランティア活動があることを知り参加しました。当日はクリスマス会で、朝からケーキを作ったり、歌やパフォーマンスの発表会を楽しんだり1日子どもたちと一緒に過ごしました。

児童養護施設は、家庭の事情などで親と生活をともにできない子どもたちが暮らしています。そのためか大人とのふれあいを求めている様子で、すぐに自分から私のひざの中に入ってきたり身体を寄せたりする子どももいます。また子どもだけでなく、そこで働く職員さんたちの苦勞を知る機会になり頭が下がりました。

最初に行ったクリスマス会の発表会で「何か出しものはできないですか?」と言われ、何もできなかったのですが、2回目の参加となった先日は歌を準備して披露することができました。

KIDSプロジェクトはこういった施設の子どもたちが楽しみにしている年に1度の大イベントです。これからも、自分ができることや会社の制度を通じて、KIDSの活動を応援していきたいと思います。

その他の寄付先 (50音順)

- ・アウトリーチ
- ・あしたの会・すみだ
- ・アジア眼科医療協力会
- ・いのちの電話
- ・イルファー釧路
- ・円プリオ基金センター
- ・KIDS
- ・キャンサーネット・ジャパン
- ・蜘蛛の糸
- ・グリーンウェーブ
- ・神戸カンファレンス
- ・心といのちを考える会
- ・こころに平和を実行委員会
- ・子育てコンビニ
- ・こどもプロジェクト
- ・国際三角ベースボール協会
- ・埼玉県膠原病友の会
- ・山友会
- ・障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブ
- ・小児神経難病をもつ児と家族を支援する会
- ・精神障害と社会を考える啓発の会
- ・全国パーキンソン病友の会 愛知県支部
- ・そらぶちキッズキャンプを創る会
- ・チャイルド・ケモ・ハウス
- ・Tokyo Lighthouse
- ・トークパフォーマンスグループこうばこの会
- ・難病のこども支援全国ネットワーク
- ・日本IDDMネットワーク
- ・日本ALS協会 千葉県支部
- ・日本チェアスキー協会
- ・日本ムコ多糖症親の会
- ・日本盲人マラソン協会
- ・ピンクリボンの会「ソフィア」
- ・ブーゲンビリア
- ・フードバンク関西
- ・ほっとけない世界のますしさ